【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和7年4月11日(2025.4.11)

【国際公開番号】WO2022/097634
【出願番号】特願2022-560780(P2022-560780)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 45/06(2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 39/395(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/7084(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/7088(2006.01)
Ａ６１Ｋ 48/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 9/51(2006.01)
Ａ６１Ｋ 9/16(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/68(2017.01)
Ａ６１Ｋ 47/62(2017.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/69(2017.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 45/06 ＺＮＡ
Ａ６１Ｐ 43/00 １１１
Ａ６１Ｐ 43/00 １２１
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｋ 39/395 Ｄ
Ａ６１Ｋ 39/395 Ｎ
Ａ６１Ｋ 31/7084
Ａ６１Ｋ 31/7088
Ａ６１Ｋ 48/00
Ａ６１Ｋ 9/51
Ａ６１Ｋ 9/16
Ａ６１Ｋ 47/68
Ａ６１Ｋ 47/62
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｋ 47/69

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月13日(2025.3.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＦａｓＬ発現抑制剤、血管新生阻害剤、及びＳＴＩＮＧアゴニストからなる群より選択される１種以上を有効成分とし、
血管新生依存性疾患治療のために、ＦａｓＬ発現抑制剤と、ＳＴＩＮＧアゴニストとを併用する療法に使用され、

前記ＦａｓＬ発現抑制剤は、ＦａｓＬ遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記ＦａｓＬ遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、
前記血管新生阻害剤は、血管形成因子の抗体、又は、血管形成因子の遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記血管形成因子の遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、
前記血管形成因子は、ＣＤ３１又はＶＥＧＦＲ２であり、
前記ＳＴＩＮＧアゴニストは、環状ジヌクレオチド又は低分子化合物（但し、環状ジヌクレオチドを除く）であり、
前記環状ジヌクレオチドは、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 1441190-66-4）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 849214-04-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 54447-84-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 61093-23-0）等の天然の環状ジヌクレオチド；ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ（ＣＬ５９２）（CAS No.: 1507367-51-2）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ Ｄｉｆｌｕｏｒ（ＣＬ６１４）（CAS No.: 1951464-78-0）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭ（ＰＳ）２ Ｄｉｆｌｕｏｒ（Ｒｐ／Ｓｐ）（ＣＬ６５６）（CAS No.: 1951464-79-1）、２’２’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ／Ｓｐ）（CAS No.: 1637675-05-8）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1427269-47-3）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 1638241-77-6）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ，Ｒｐ）（ＡＤＵ－Ｓ１００）（CAS No.: 1638750-95-4）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1334145-18-4）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 1638241-12-9）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＩＭＰ（CAS No.: 79940-41-3）及びＤＭＸＡＡ（CAS No.: 117570-53-3）からなる群より選択される１種以上であり、
前記低分子化合物は、ＳＲ－７１７（CAS No.: 2375421-09-1）、ＳＲ－７１７ ｆｒｅｅ ａｃｉｄ（CAS No.: 2375420-34-9）、ＭＳＡ－２（CAS No.: 129425-81-6）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 2138299-33-7）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１ トリヒドロクロライド（CAS No.: 2138299-34-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 702662-50-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－３（CAS No.: 2138299-29-1）及びＳＴＩＮＧアゴニスト－４（CAS No.: 2138300-40-8）からなる群より選択される１種以上である、医薬用組成物。
【請求項２】
ＦａｓＬ発現抑制剤、血管新生阻害剤、及びＳＴＩＮＧアゴニストからなる群より選択される１種以上を有効成分とし、
血管新生依存性疾患治療において新生血管を破壊するために、ＦａｓＬ発現抑制剤又は血管新生阻害剤と、ＳＴＩＮＧアゴニストとを併用する療法に使用され、
前記ＦａｓＬ発現抑制剤は、ＦａｓＬ遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記ＦａｓＬ遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、
前記血管新生阻害剤は、血管形成因子の抗体、又は、血管形成因子の遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記血管形成因子の遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、
前記血管形成因子は、ＣＤ３１又はＶＥＧＦＲ２であり、
前記ＳＴＩＮＧアゴニストは、環状ジヌクレオチド又は低分子化合物（但し、環状ジヌクレオチドを除く）であり、
前記環状ジヌクレオチドは、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 1441190-66-4）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 849214-04-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 54447-84-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 61093-23-0）等の天然の環状ジヌクレオチド；ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ（ＣＬ５９２）（CAS No.: 1507367-51-2）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ Ｄｉｆｌｕｏｒ（ＣＬ６１４）（CAS No.: 1951464-78-0）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭ（ＰＳ）２ Ｄｉｆｌｕｏｒ（Ｒｐ

／Ｓｐ）（ＣＬ６５６）（CAS No.: 1951464-79-1）、２’２’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ／Ｓｐ）（CAS No.: 1637675-05-8）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1427269-47-3）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 1638241-77-6）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ，Ｒｐ）（ＡＤＵ－Ｓ１００）（CAS No.: 1638750-95-4）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1334145-18-4）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 1638241-12-9）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＩＭＰ（CAS No.: 79940-41-3）及びＤＭＸＡＡ（CAS No.: 117570-53-3）からなる群より選択される１種以上であり、

前記低分子化合物は、ＳＲ－７１７（CAS No.: 2375421-09-1）、ＳＲ－７１７ ｆｒｅｅ ａｃｉｄ（CAS No.: 2375420-34-9）、ＭＳＡ－２（CAS No.: 129425-81-6）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 2138299-33-7）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１ トリヒドロクロライド（CAS No.: 2138299-34-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 702662-50-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－３（CAS No.: 2138299-29-1）及びＳＴＩＮＧアゴニスト－４（CAS No.: 2138300-40-8）からなる群より選択される１種以上である、医薬用組成物。

【請求項３】

前記ＦａｓＬ発現抑制剤が、ＲＮＡ干渉により、前記ＦａｓＬ遺伝子の転写産物を分解する核酸である、請求項１又は２に記載の医薬用組成物。

【請求項４】

前記血管新生阻害剤が、ＲＮＡ干渉により、前記ＣＤ３１遺伝子又は前記ＶＥＧＦＲ２遺伝子の転写産物を分解する核酸である、請求項１～３のいずれか一項に記載の医薬用組成物。

【請求項５】

前記ＳＴＩＮＧアゴニストが、前記環状ジヌクレオチドである、請求項１～４のいずれか一項に記載の医薬用組成物。

【請求項６】

前記有効成分が、脂質ナノ粒子に搭載されている、請求項１～５のいずれか一項に記載の医薬用組成物。

【請求項７】

前記有効成分が、ＦａｓＬ発現抑制剤又は血管新生阻害剤であり、

前記有効成分が、脂質ナノ粒子に内包されており、

前記脂質ナノ粒子は、血管内皮細胞に選択的に結合するペプチド又は血管内皮細胞に特異的に結合する抗体もしくは当該抗体の抗原結合性断片がポリエチレングリコールを介してリン脂質に結合しているＰＥＧ化リン脂質を含有している、請求項１～５のいずれか一項に記載の医薬用組成物。

【請求項８】

腫瘍抗原特異的ＣＤ８$^{+}$Ｔ細胞が誘導されていないがん、ＰＤ－Ｌ１陰性がん、又はマイクロサテライト不安定性陰性がんの治療に用いられる、請求項１～７のいずれか一項のいずれか一項に記載の医薬用組成物。

【請求項９】

ＦａｓＬ発現抑制剤を有効成分とする医薬用組成物と、

ＳＴＩＮＧアゴニストを有効成分とする医薬用組成物と、

を含有し、

前記ＦａｓＬ発現抑制剤は、ＦａｓＬ遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記ＦａｓＬ遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、

前記ＳＴＩＮＧアゴニストは、環状ジヌクレオチド又は低分子化合物（但し、環状ジヌクレオチドを除く）であり、

前記環状ジヌクレオチドは、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 1441190-66-

4）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 849214-04-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 54447-84-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 61093-23-0）等の天然の環状ジヌクレオチド；ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ（ＣＬ５９２）（CAS No.: 1507367-51-2）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ Ｄｉｆｌｕｏｒ（ＣＬ６１４）（CAS No.: 1951464-78-0）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭ（ＰＳ）２ Ｄｉｆｌｕｏｒ（Ｒｐ／Ｓｐ）（ＣＬ６５６）（CAS No.: 1951464-79-1）、２’２’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ／Ｓｐ）（CAS No.: 1637675-05-8）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1427269-47-3）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 1638241-77-6）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ，Ｒｐ）（ＡＤＵ－Ｓ１００）（CAS No.: 1638750-95-4）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1334145-18-4）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 1638241-12-9）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＩＭＰ（CAS No.: 79940-41-3）及びＤＭＸＡＡ（CAS No.: 117570-53-3）からなる群より選択される１種以上であり、

前記低分子化合物は、ＳＲ－７１７（CAS No.: 2375421-09-1）、ＳＲ－７１７ ｆｒｅｅ ａｃｉｄ（CAS No.: 2375420-34-9）、ＭＳＡ－２（CAS No.: 129425-81-6）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 2138299-33-7）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１ トリヒドロクロライド（CAS No.: 2138299-34-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 702662-50-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－３（CAS No.: 2138299-29-1）及びＳＴＩＮＧアゴニスト－４（CAS No.: 2138300-40-8）からなる群より選択される１種以上である、

血管新生依存性疾患治療に使用されることを特徴とする、医薬品。

【請求項１０】

ＦａｓＬ発現抑制剤又は血管新生阻害剤を有効成分とする医薬用組成物と、

ＳＴＩＮＧアゴニストを有効成分とする医薬用組成物と、

を含有し、

前記ＦａｓＬ発現抑制剤は、ＦａｓＬ遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記ＦａｓＬ遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、

前記血管新生阻害剤は、血管形成因子の抗体、又は、血管形成因子の遺伝子を標的としてその発現自体を抑制させる物質であって、前記血管形成因子の遺伝子の転写産物とハイブリダイズする核酸であり、

前記血管形成因子は、ＣＤ３１又はＶＥＧＦＲ２であり、

前記ＳＴＩＮＧアゴニストは、環状ジヌクレオチド又は低分子化合物（但し、環状ジヌクレオチドを除く）であり、

前記環状ジヌクレオチドは、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 1441190-66-4）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ（CAS No.: 849214-04-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 54447-84-6）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 61093-23-0）等の天然の環状ジヌクレオチド；ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ（ＣＬ５９２）（CAS No.: 1507367-51-2）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭＰ Ｄｉｆｌｕｏｒ（ＣＬ６１４）（CAS No.: 1951464-78-0）、ｃｙｃｌｉｃＡＩＭ（ＰＳ）２ Ｄｉｆｌｕｏｒ（Ｒｐ／Ｓｐ）（ＣＬ６５６）（CAS No.: 1951464-79-1）、２’２’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ、２’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ／Ｓｐ）（CAS No.: 1637675-05-8）、３’３’－ｃｙｃｌｉｃＧＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1427269-47-3）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭＰ（CAS No.: 1638241-77-6）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＡＭ（ＰＳ）２（Ｒｐ，Ｒｐ）（ＡＤＵ－Ｓ１００）（CAS No.: 1638750-95-4）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ Ｆｌｕｏｒｉｎａｔｅｄ（CAS No.: 1334145-18-4）、２’３’－ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＧＭＰ（CAS No.: 1638241-12-9）、ｃｙｃｌｉｃ－ｄｉ－ＩＭＰ（CAS No.: 79940-41-3）及びＤＭＸＡＡ（CAS No.: 117570-53-3）か

らなる群より選択される１種以上であり、
前記低分子化合物は、ＳＲ－７１７（CAS No.: 2375421-09-1）、ＳＲ－７１７ ｆｒｅｅ ａｃｉｄ（CAS No.: 2375420-34-9）、ＭＳＡ－２（CAS No.: 129425-81-6）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 2138299-33-7）、ｄｉＡＢＺＩ ＳＴＩＮＧアゴニスト－１ トリヒドロクロライド（CAS No.: 2138299-34-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－１（CAS No.: 702662-50-8）、ＳＴＩＮＧアゴニスト－３（CAS No.: 2138299-29-1）及びＳＴＩＮＧアゴニスト－４（CAS No.: 2138300-40-8）からなる群より選択される１種以上である、
血管新生依存性疾患治療において新生血管を破壊するために使用されることを特徴とする、医薬品。